

日本における認知症フレンドリー社会 の構築に向けた動き

NPO法人認知症フレンドシップクラブ
徳田 雄人

日本營造失智友善社會的動向

NPO法人認知症Friendship Club

德田 雄人

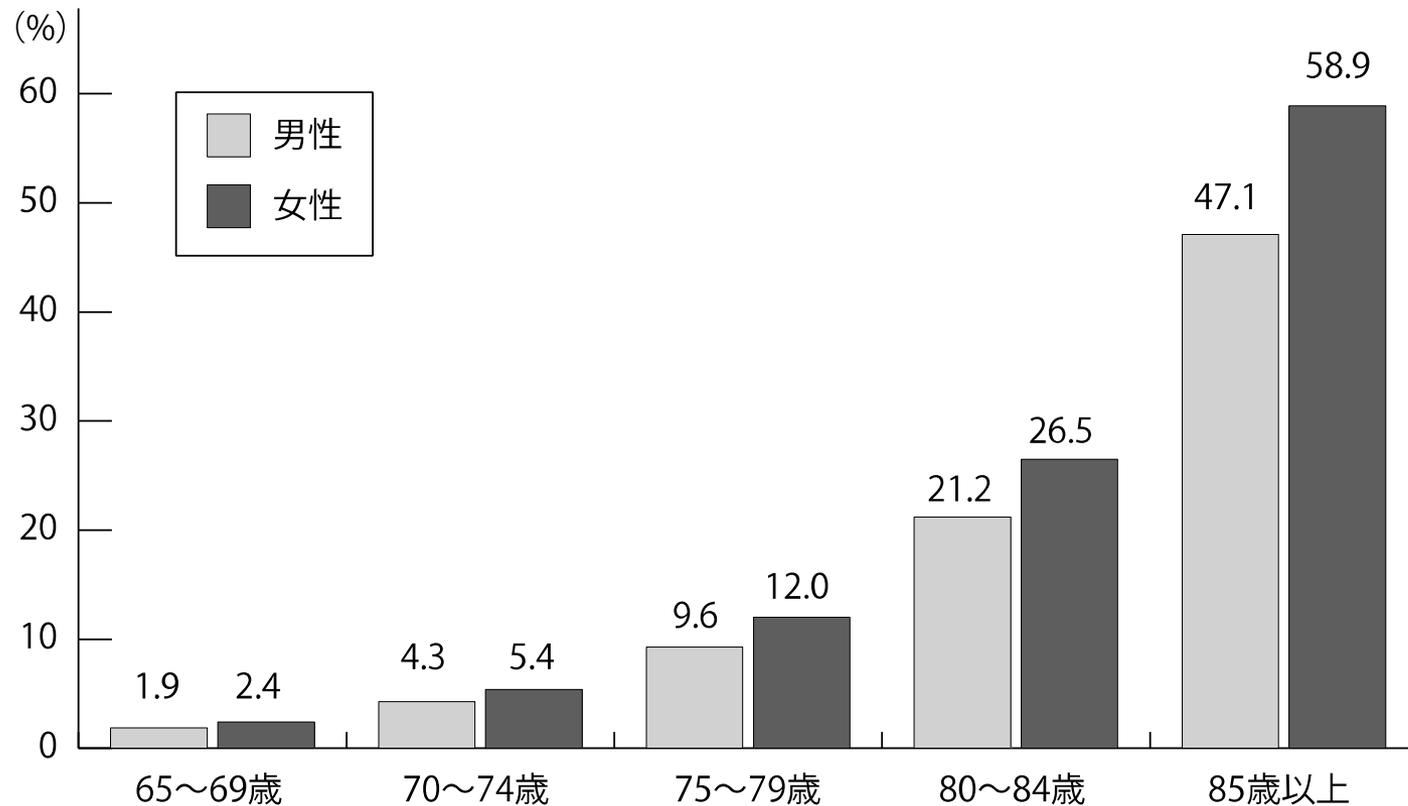
自己紹介

- NHKのディレクター
「生活ほっとモーニング」「NHKスペシャル」などで
認知症の番組を制作
- NPO法人認知症フレンドシップクラブ
認知症フレンドリーコミュニティのネットワーク
自治体・企業・大学などと協働プロジェクト
- オンラインストアdfshopの運営

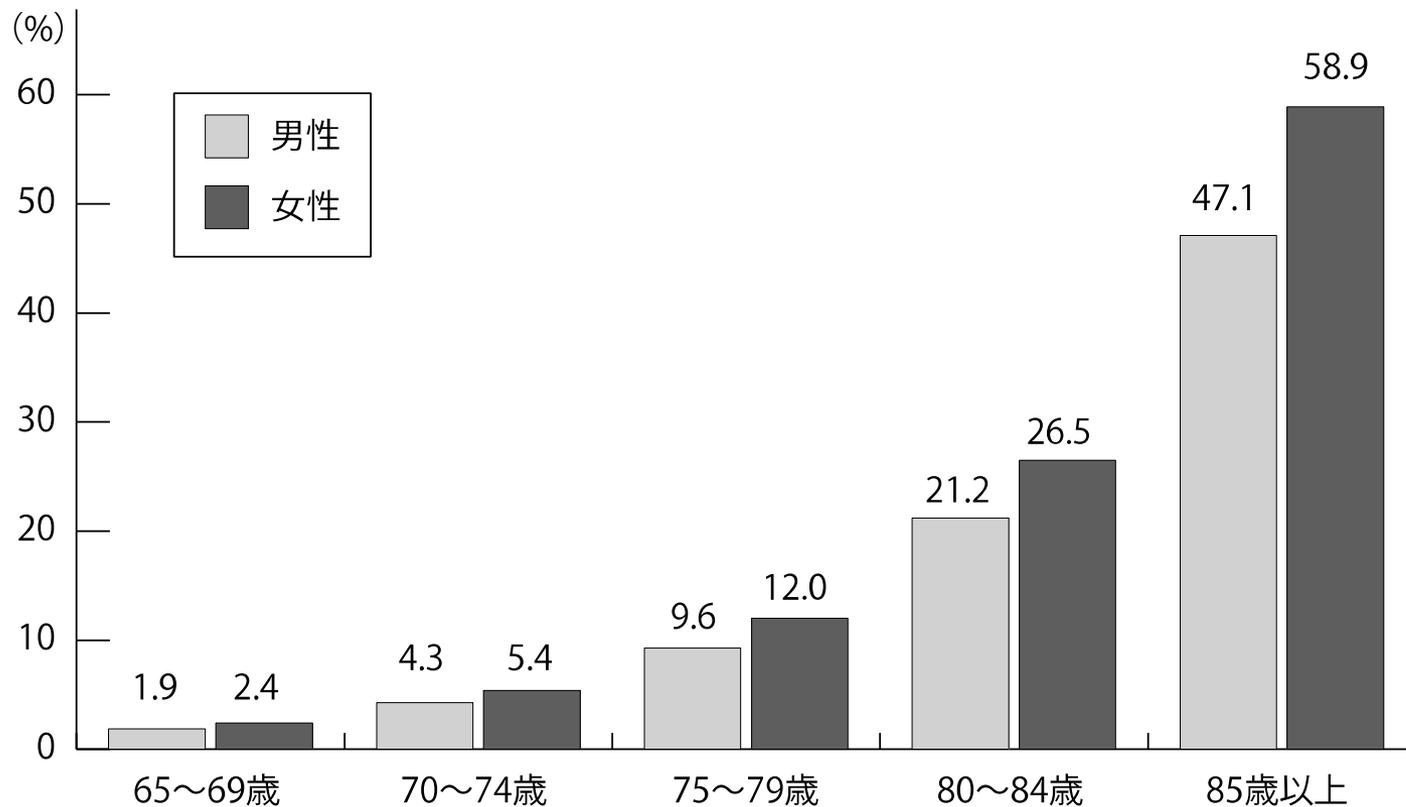
自我介紹

- NHK節目總監
製作「輕鬆生活與早晨」「NHK特輯」等失智症相關節目
- NPO法人失智症友善俱樂部(Friendship Club)
日本失智症友善倡議組織(Dementia-Friendly Japan Initiative)
與地方政府、企業、大學等合作支援失智症的相關業務
- 經營管理線上商店dfshop

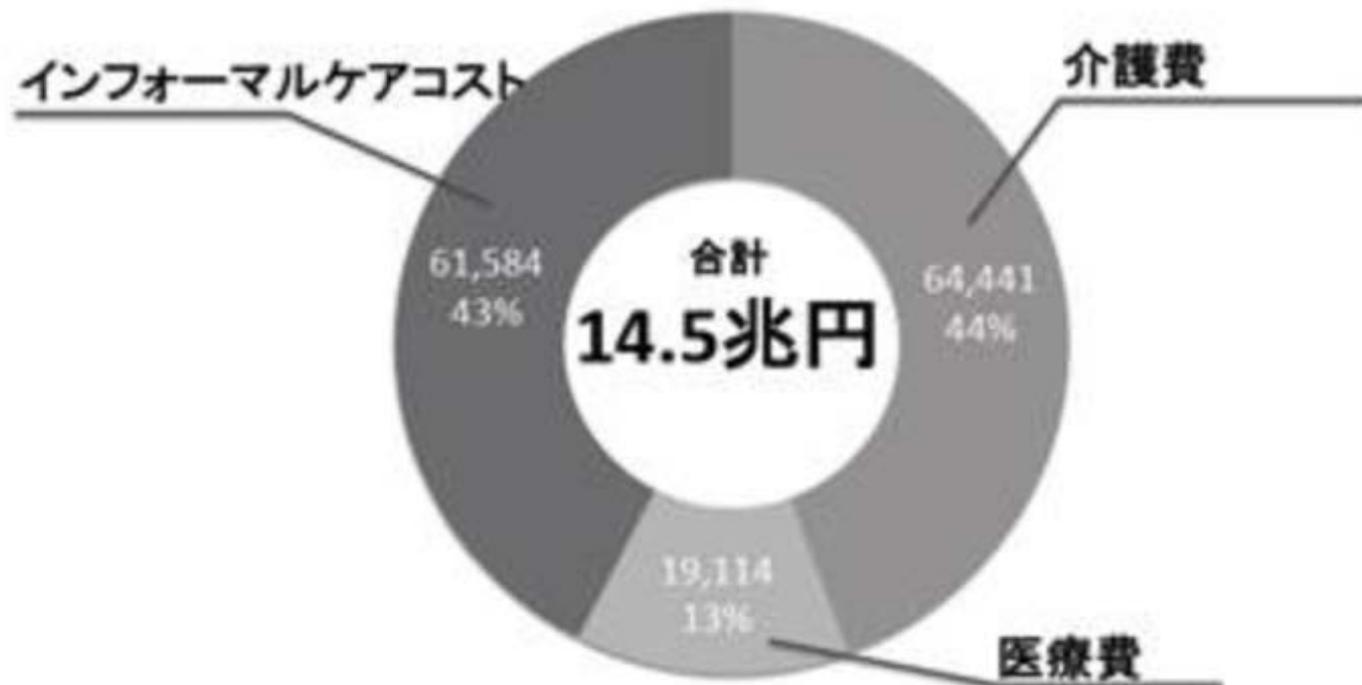
認知症の人の増加



失智人口的增加趨勢

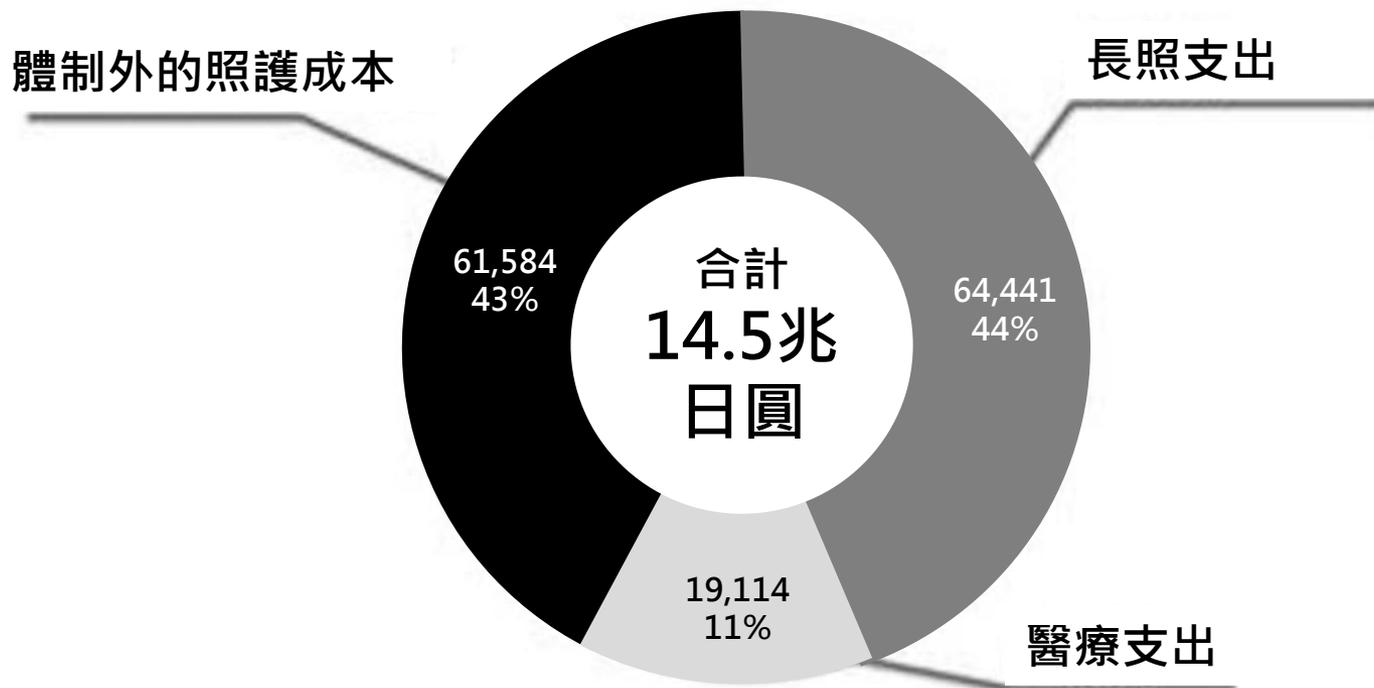


認知症に伴う社会的コスト



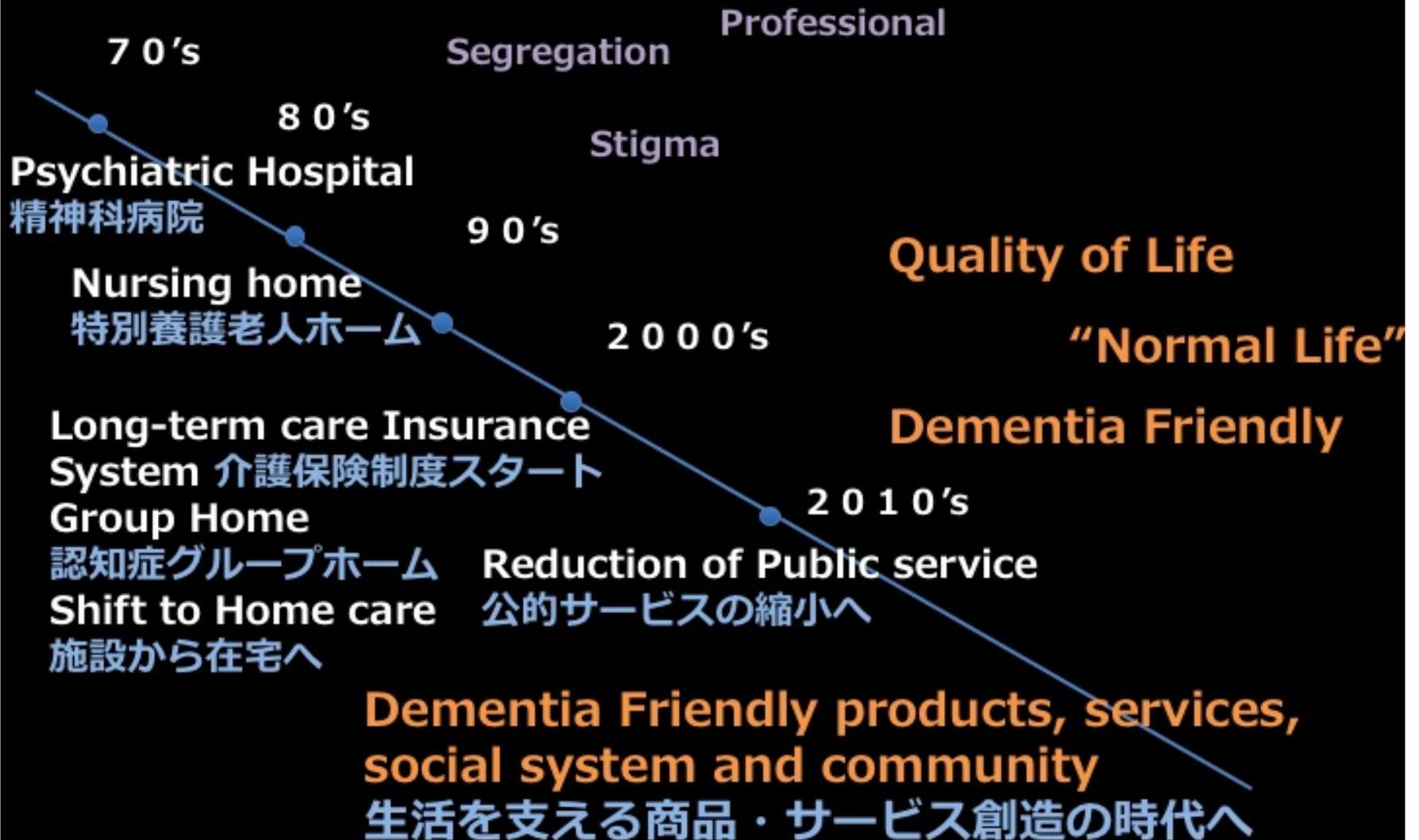
佐渡他, 厚生科研究開発報告書, 2015, 「わが国における認知症の経済的影響に関する研究」

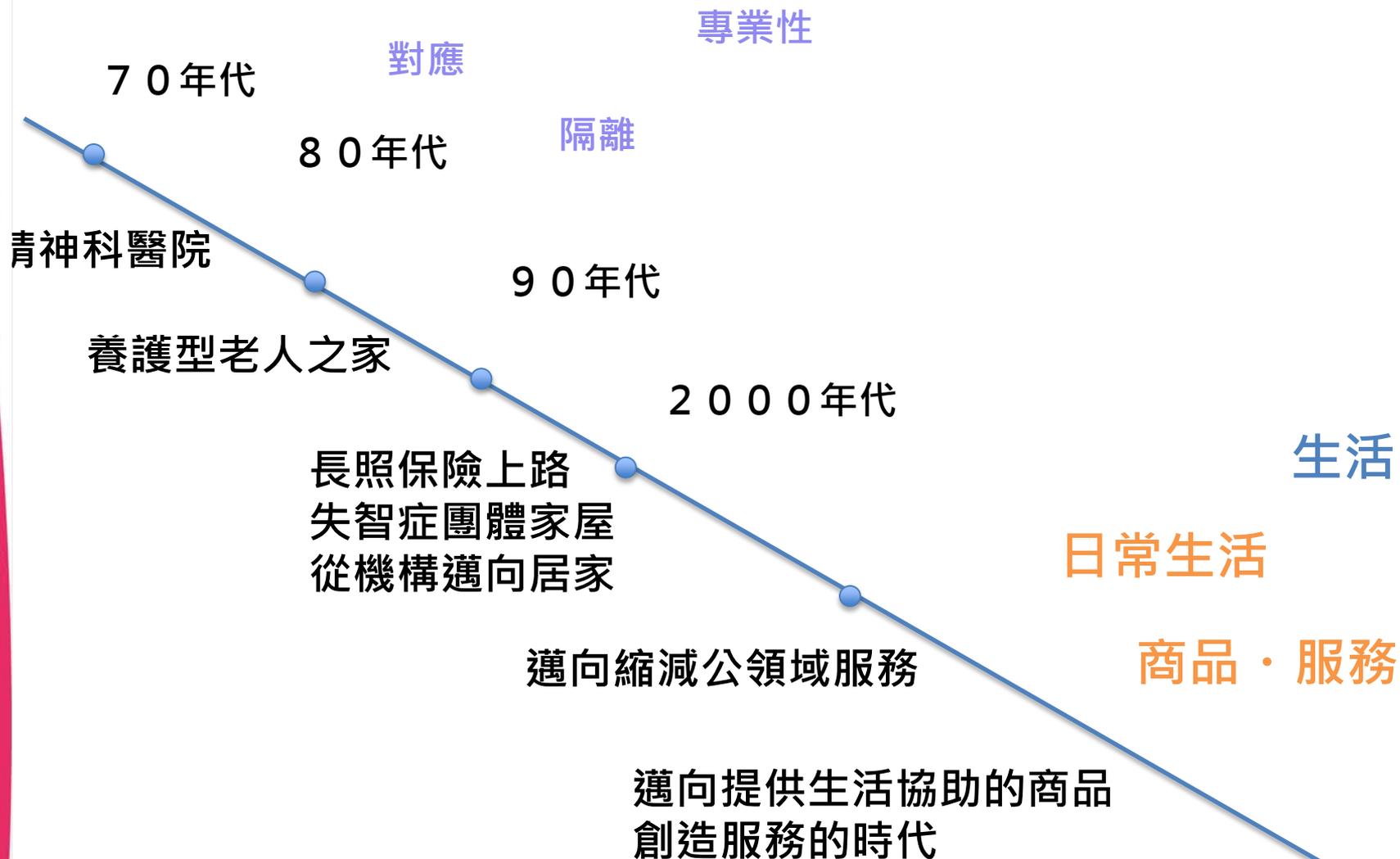
伴隨失智產生的社會成本



資料來源：佐渡等，厚勞科研研究成果報告書，2015「失智症對日本經濟造成的影響研究」

History







認知症になることで、
外出や交流の機会が減っています。

(「回数や頻度が減った」、「活動をやめた」と答えた人の割合)



「友人や知人と会う」
機会が減った

69.2%



「電車やバスなどの利用」
が減った

67.8%



「買い物」に行く機会が
減った

67.8%



「外食に行く」
機会が減った

60.1%



活動や交流の減少には、
理由があります。

(認知症の人が日常生活のなかで困っていること)
(「困っている」、「活動の妨げとなっている」と答えた人の割合)



駅構内で迷ったり、
適切なバス停を探すのが難しい

50.7%



券売機や自動改札など
機械操作が難しい

49.7%



ATM の操作が
難しい

43.5%



電話や携帯、メールなどの
通信機器を使うのが難しい

43.5%



**因失智，
導致外出或交流的機會減少。**
(回答「減少次數或頻率」「放棄參加活動」的比例)



減少「和親朋好友見面」
的機會

69.2%



減少「外出用餐」的機會

60.1%



減少「搭乘電車或公車等」

67.8%



減少「外出購物」的機會

67.8%



減少活動或交流有原因。
(失智症者在日常生活中感到困擾的事情)
(回答「感到困擾」「阻礙活動進行」的比例)



在車站裡迷路、
找巴士站有困難

50.7%



操作售票機或自動閘口等
機械有困難

49.7%



操作ATM有困難

43.5%



使用電話或手機、電子郵件等通訊設備有困難

43.5%

具体的な困りごと（買い物）

- スーパーまで行けない
- 清算に時間がかかる
- セルフレジが使えない
- 同じものを何度も買う
- 商品の区別が付きづらい

- 店内で必要なものを見つけられない



- レジで精算忘れ、店外へ 警察沙汰に



感到困擾的具體情況（購物）

- 難獨自順利抵達超市
- 臨櫃結帳時費神耗時
- 不會使用自助結賬系統
- 反覆購買相同商品
- 難以區隔、分辨架上商品

- 在超市裡找不到所需商品



忘了付款便走向商店外，浪費警力



具体的な困りごと（交通）

- 券売機、自動改札などの機会操作が難しい
- 駅構内で迷う、バスターミナルで適切なバス停を探すのが難しい
- 目的に駅やバス停を乗り過ごししまう
- 適切な乗り換えルートがわからない
- 迷った時に、誰に助けてもらえばよいかわからない
- 公共交通機関がない（都度、誰かに車で送迎してもらう必要）
- 生活に不可欠なので、多少の不安があるが、自動車運転を継続

感到困擾的具體情況（交通）

- 對於購票機、自動閘口等儀器設備的操作使用有困難
- 易在站內迷路、在轉運站不易找到符合去向的站牌
- 電車或公車等經常坐過站
- 不知該在哪裡換車、轉乘
- 迷路時，不知該向誰求助
- 住家附近沒有公共交通工具（凡事需要人開車接送）
- 礙於生活需求，雖有些許不安，但仍持續開車上路

具体的な困りごと（金融）

- ATMの機械操作が難しい



- 詐欺被害
- パスワードを忘れる
- 通帳や印鑑の紛失
- 投資に関する過剰な営業
- 家族や後見人などへの対応
- 認知症にともなうリスクや被害をどのようにカバーしていくか
（公的財源、民間保険商品など）

感到困擾的具體情況（金融）

● 操作ATM有困難



● 遭詐騙

● 忘記密碼

● 遺失存摺或印章

● 收到過度投資的推銷

● 應付家人或監護人等

● 如何擔保伴隨失智產生的風險或受害 （公共財源、商業保險商品等）

具体的な困りごと（地域）



予定を忘れ、友人と疎遠に

- 自治会や老人会などで、認知症があるとトラブルが起き、排除される傾向
- 趣味サークルなどでも、認知症と診断されてからは、中断するケースが多い
- 認知症をテーマにした場（認知症カフェなど）には抵抗感を持つ当事者も少なくない
- 個人差、地域差もあるが、認知症に関するスティグマは依然として強い

感到困擾的具體情況（在地生活）



- 在鄰里或社區團體組織裡，常出現因失智造成紛爭後，遭排斥的情況
- 常見失智確診後，便中斷了個人嗜好或參與社團活動等
- 有不少失智朋友抗拒參與以失智症為主題的活動（失智咖啡等）
- 社會上對於失智的汙名化，存有個人或地方性的差異，有些人或地方仍對失智帶有強烈的偏見

都市計画

- ウォークアブルタウン
- 職住近接（介護と仕事の両立、高齢者の働く場づくり）
- 地域交流拠点としての福祉施設（大牟田市の地域交流拠点事業など）
- 生活拠点と福祉拠点の融合
（ショッピングモール内のデイサービス、メディテールなど）
- 福祉版シェアライド（福祉Moverなど）

都市計畫

- 舒適的步行城市 (Walkable City)
- 近距職住
(營造職場與住家相距不遠，得以兼顧照護與工作的高齡工作環境)
- 化身為在地交流據點的社福機構 (大牟田市在地交流據點計畫等)
- 生活據點與社福據點的融合
(購物中心內的日照服務、融合醫療與零售的服務等)
- 社會福利版共乘制度 (福祉Mover等)

課題の本質は？

一人でお金をおろすことができず
在宅生活が難しいと感じる

認知機能の低下

環境の変化

機械化
ICT普及
核家族化
地縁の衰退・・・

什麼是課題的本質？

無法單獨以ATM提款
感到居家生活有困難

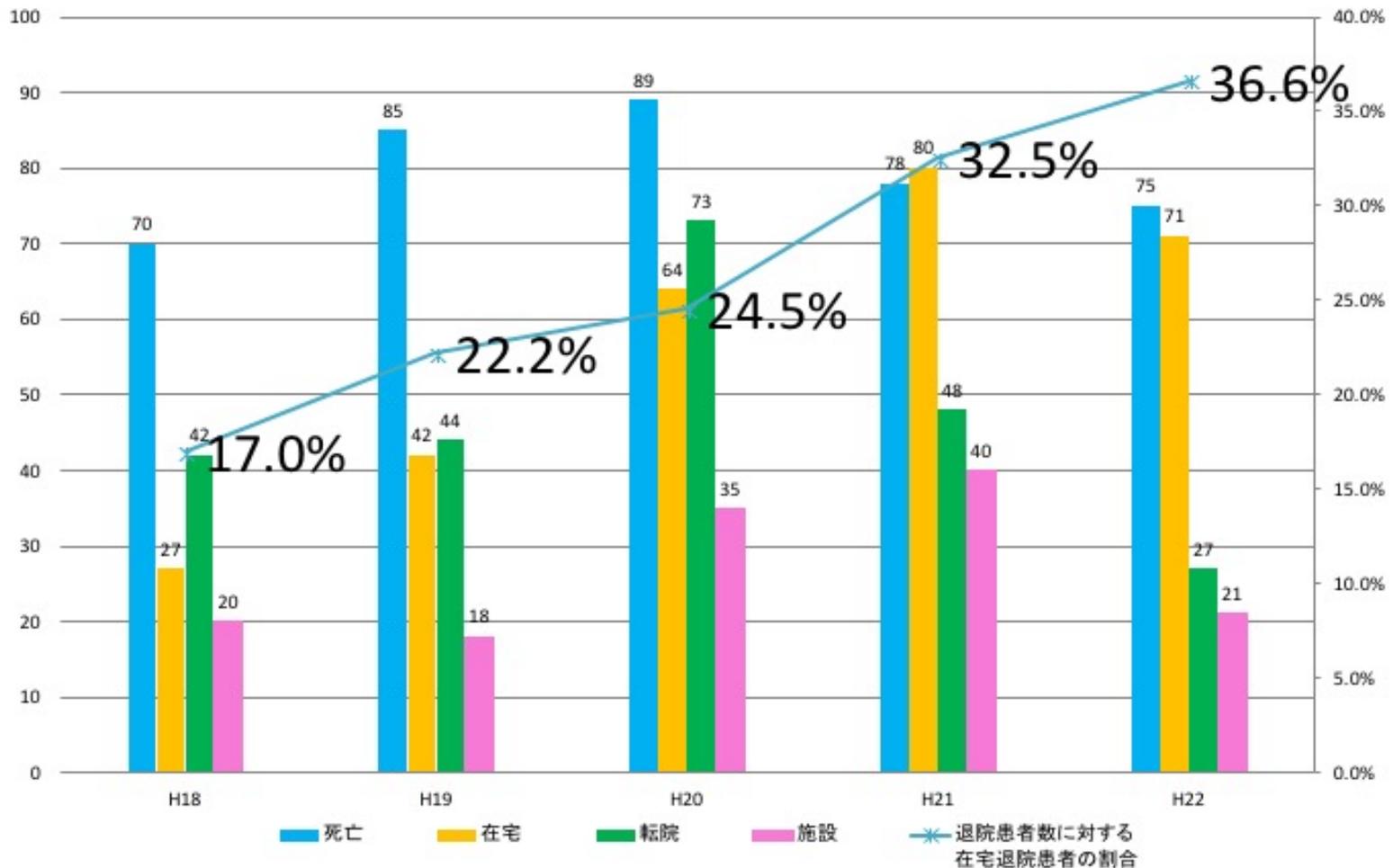
認知功能下滑

環境改變

機械化 ICT普及化
小家庭化 地緣關係薄弱化

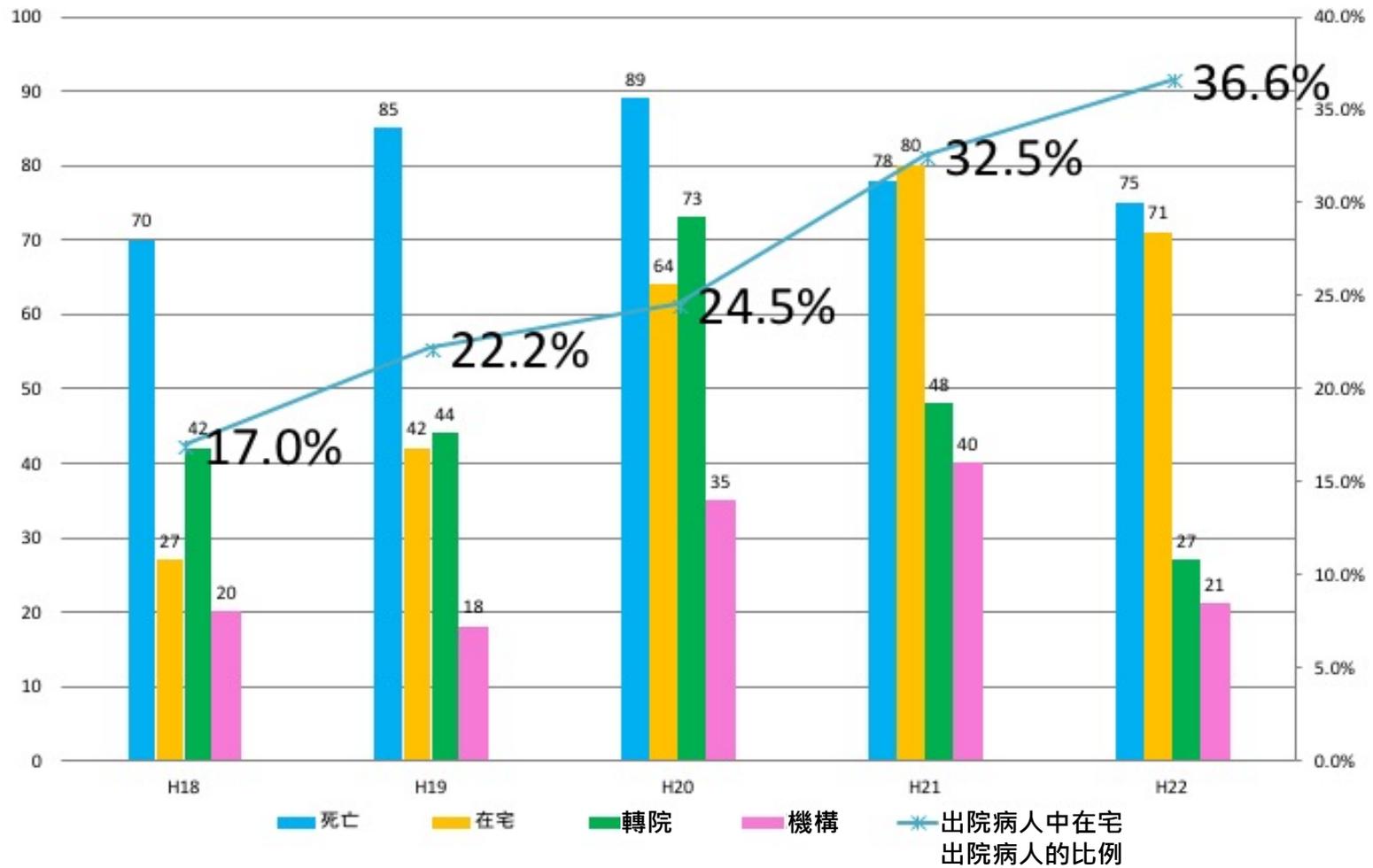
社会的コストは減らすことができる

静光園 白川病院 在宅復帰率



可降低社會成本

靜光園 白川病院 回歸在宅比例



認知症フレンドリーアプローチの意味

認知症と伴によく生きるためには・・・

(1) よい医療・よいケア

(2) 専門職や地域住民の連携

(3) 認知症であってもなくても住みやすい町
(コミュニティに機能をビルトイン)

推動失智友善的意義

為了優化與失智症的共生 . . .

- (1) 優質醫療、優質照護
- (2) 專業人員與在地區民的合作
- (3) 無論失智與否都能安心居住的城市
(為社區內建應有的功能)

認知症フレンドリーコミュニティ

英国での定義

A dementia-friendly community is one in which people with dementia are empowered to have high aspirations and feel confident, knowing they can contribute and participate in activities that are meaningful to them.



意欲 自信 意義ある活動に参加 貢献できている

(英国アルツハイマー協会報告書 Building Dementia-Friendly-Communities; A Priority for everyone)

失智友善社區

在英國的定義

A dementia-friendly community is one in which people with dementia are empowered to have high aspirations and feel confident, knowing they can contribute and participate in activities that are meaningful to them.



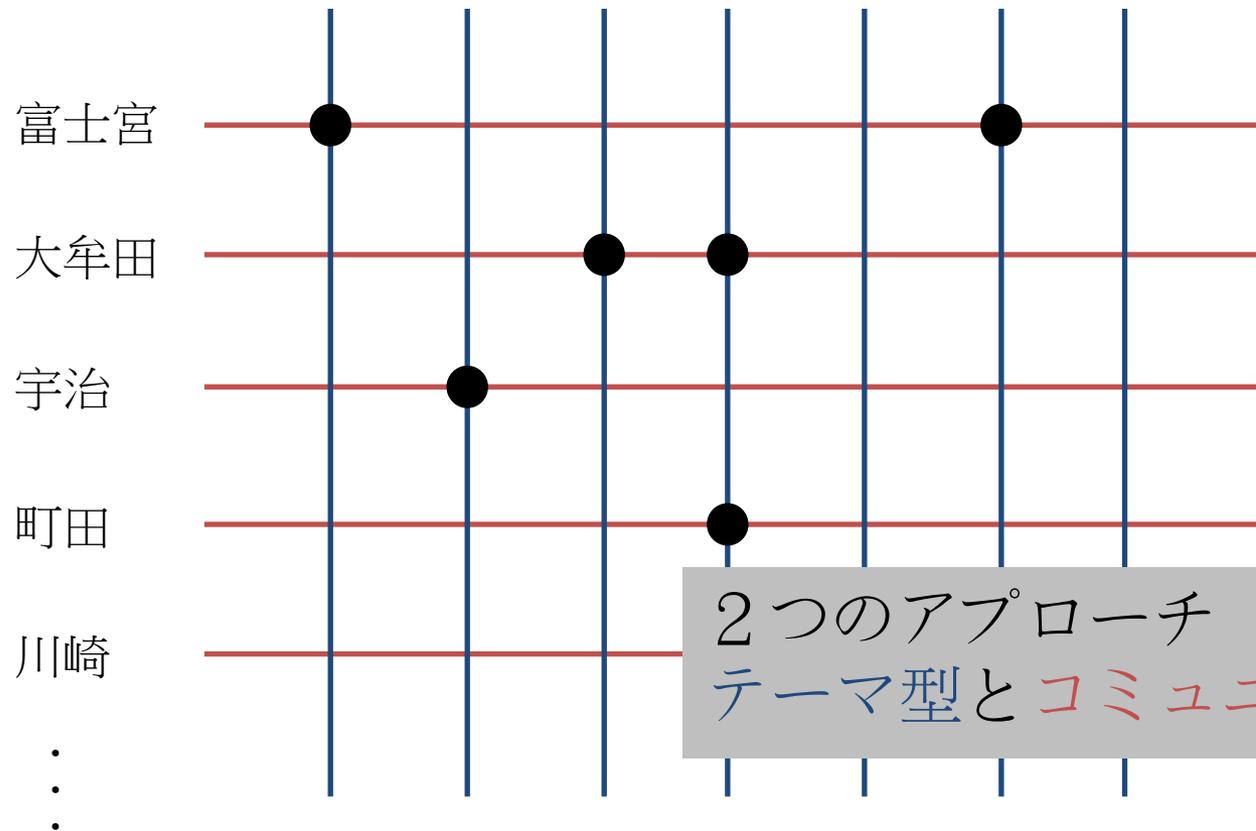
意願 自信 參與有意義的活動 有所貢獻

(英國阿茲海默症協會報告書 Building Dementia-Friendly-Communities; A Priority for everyone)

認知症の人にやさしい社会

縦糸と横糸

交通 金融 流通 教育 技術 しごと …

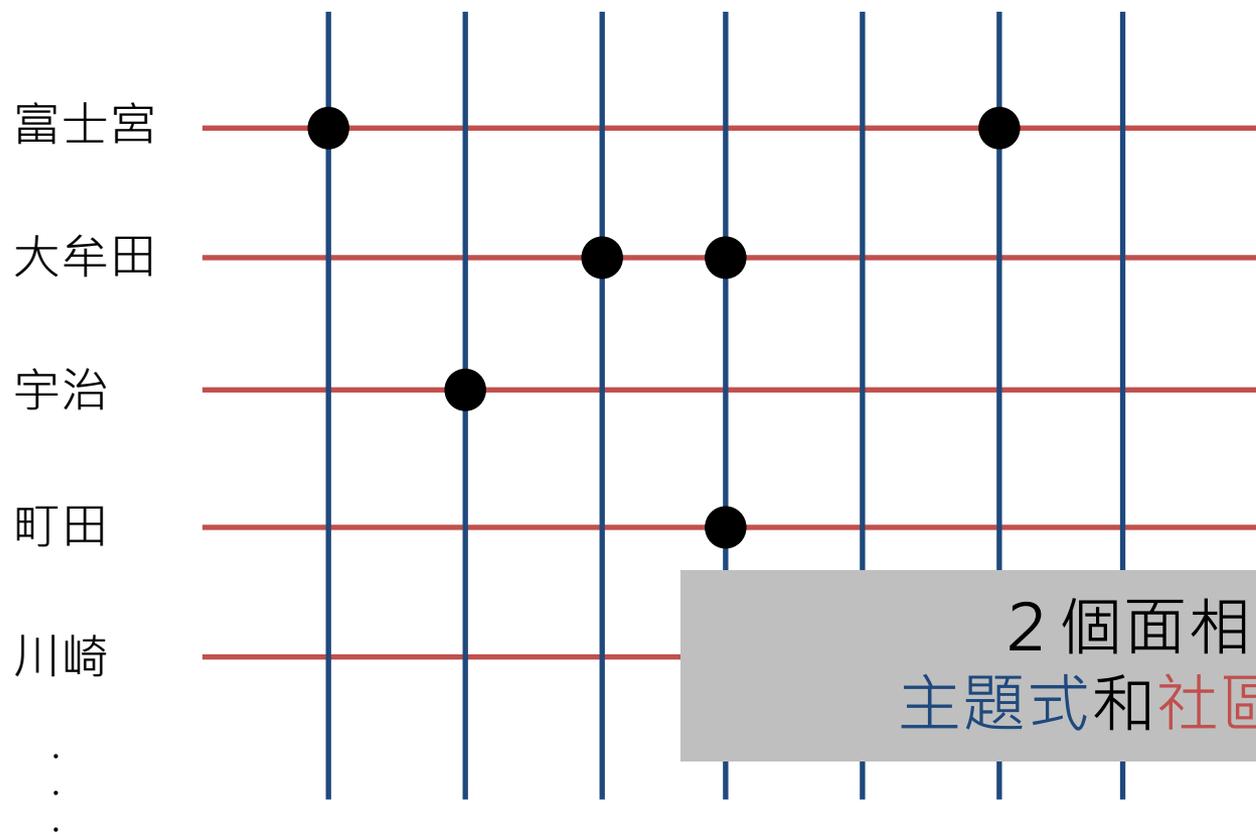


2つのアプローチ
テーマ型とコミュニティー型

失智友善社會

經線與緯線

交通 金融 物流 教育 科技 工作 . . .



2 個面相
主題式和社區式

英国・DFCとDAA

- 英国アルツハイマー協会では、DFCの登録・認定を進めている
- 推進のためのプラットフォームの代表的なものが、Dementia Action Alliance (DAA)
- 認知症の課題に関係する団体・企業・NPOなどが加盟し、アクションの推進を行う民間のプラットフォーム
- 各地のDFC/DAAの立ち上げ期には、アルツハイマー協会のプログラムコーディネーターがつく



英國的DFC和DAA

- 英國阿茲海默症協會積極推動DFC（失智友善社區）的登錄及認證
- 最具代表性的推動平台為Dementia Action Alliance（DAA；失智症行動聯盟）
- 這是一個推動失智友善行動的非官方平台，加盟成員包含參與失智症相關議題的團體、企業、NPO等
- 各地成立DFC / DAA時，阿茲海默症協會會支援專案人員(program coordinator)



2013

- 20 communities working to become dementia friendly
- 10% of England covered by a Local Dementia Action Alliance
- Low awareness and understanding
- Low Local Authority engagement

2017

- 234 communities working to become dementia friendly
- 75% of England is covered by a Local Dementia Action Alliance
- Nearly 2m Dementia Friends
- 55 Local Authorities currently registered under DAA and DFC



2013

- 20 communities working to become dementia friendly
- 10% of England covered by a Local Dementia Action Alliance
- Low awareness and understanding
- Low Local Authority engagement

2017

- 234 communities working to become dementia friendly
- 75% of England is covered by a Local Dementia Action Alliance
- Nearly 2m Dementia Friends
- 55 Local Authorities currently registered under DAA and DFC

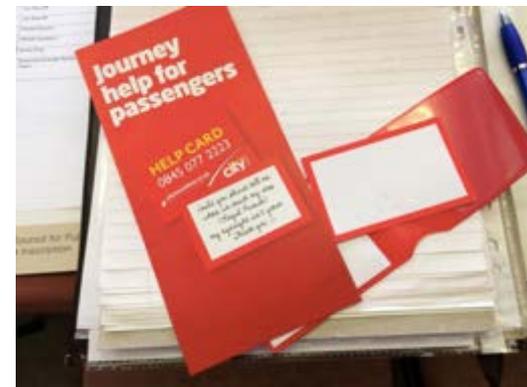


英国 プリマス市

- 英国を代表するDFC
- DAAに、公共セクター、大学、学校、民間企業、各種団体などが参加し、課題意識を共有
- 各主体がジブンゴトとして問題に取り組む姿勢が明確
図書館、バス会社、学校などの工夫 ユニークな実践がスタートしている



図書館



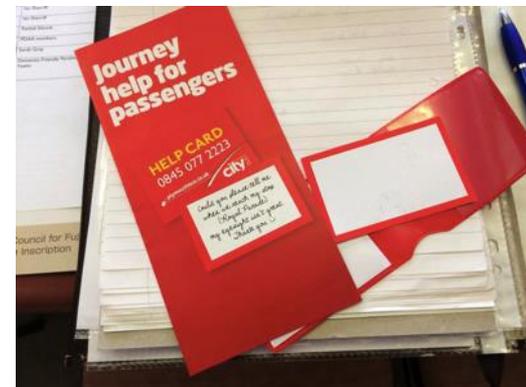
バス会社
独自に作った
ヘルプカード

英國 普利茅斯市

- 英國具代表性的DFC
- 從公部門、大學、學校、民間企業、各類組織團體等都加入DAA，共享課題意識
- 各類主體把失智問題當作「自家的事情」來面對的態度相當明確，更開始花心思在圖書館、公車團體、學校等，展開獨特的實踐作業



圖書館



公車團體
獨立製作
支援卡片

DAA(認知症アクション連盟)



など...

署

教会

大学

DAA (失智症行動聯盟)

所謂DAA (以普利茅斯市為例) 加入普利茅斯失智症行動聯盟的組織



英國
阿茲海默症協會



銀髮相關團體



普利茅斯市政府
(社福部門以外的單位
也積極參與)



市營公車



學校



醫院



圖書館



海軍基地



消防署



教會



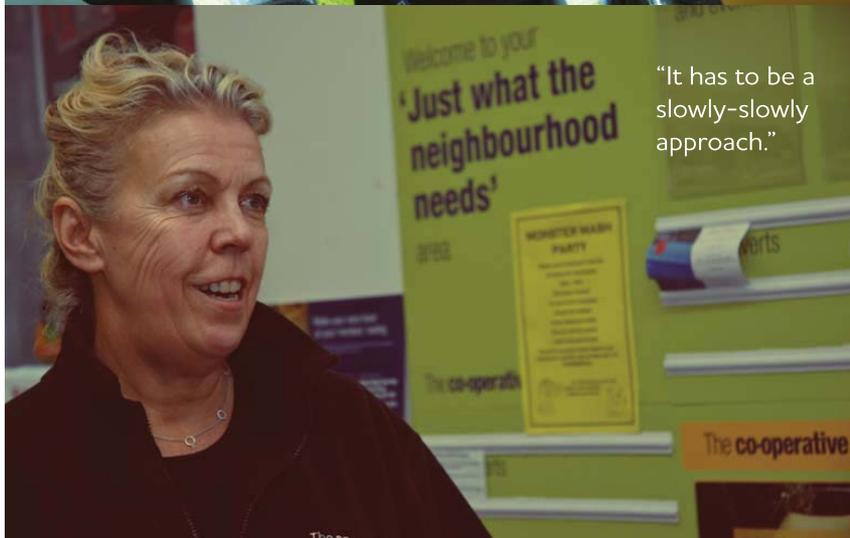
大學

等...

ヨーク駅鉄道警察



“Very small steps
make a huge
difference.”



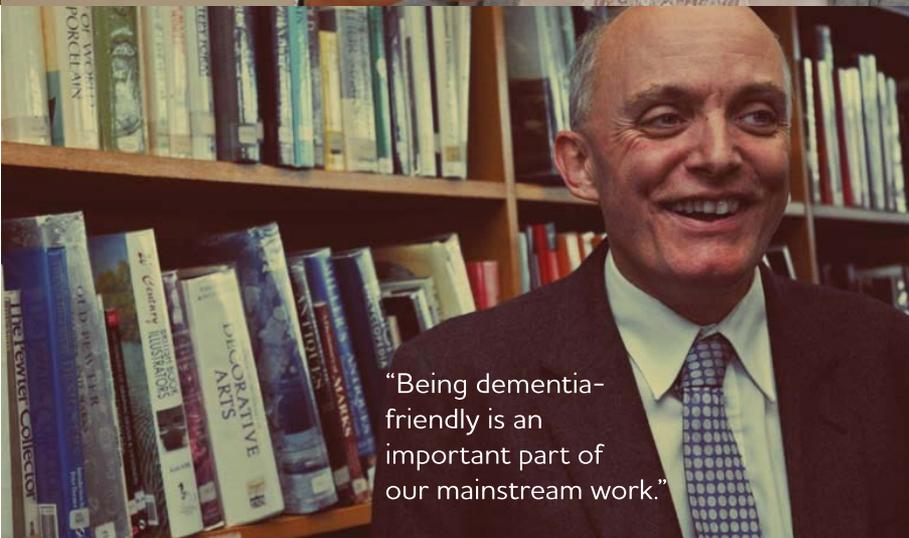
“It has to be a
slowly-slowly
approach.”

スーパーマーケット

行政・犯罪被害防止担当



“People with
dementia can
educate us as well.”



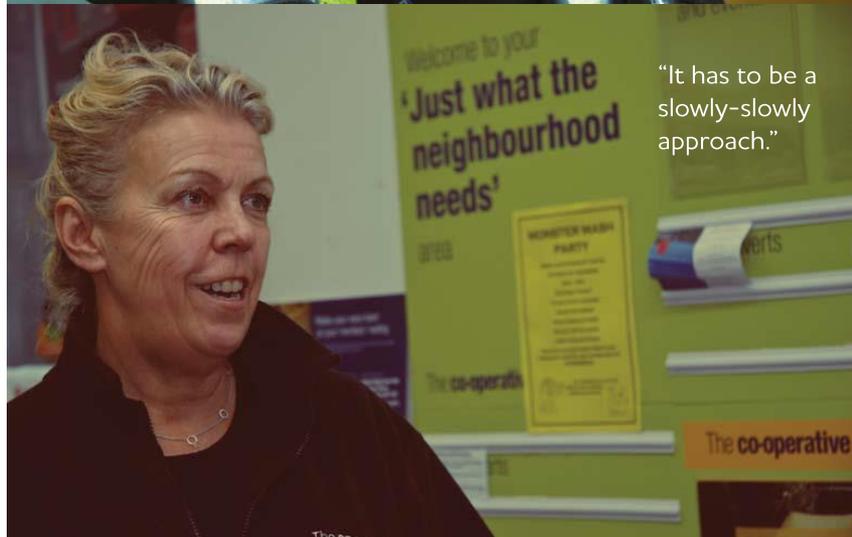
“Being dementia-
friendly is an
important part of
our mainstream work.”

図書館

約克郡鐵路警察



“Very small steps
make a huge
difference.”



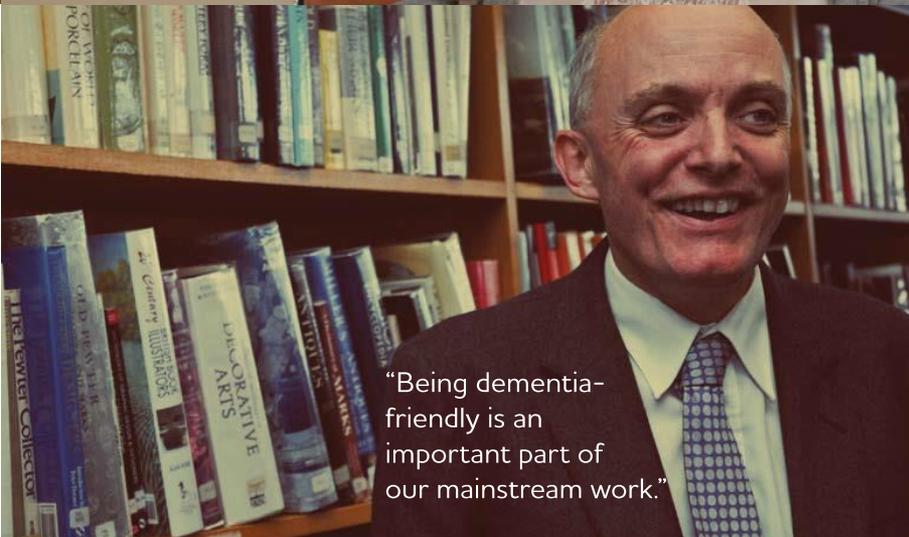
“It has to be a
slowly-slowly
approach.”

超市

公部門 · 預防犯罪受害承辦人員



“People with
dementia can
educate us as well.”



“Being dementia-
friendly is an
important part of
our mainstream work.”

圖書館

学校



病院



フィットネス施設（公共）

観光案内所



社團法人台灣居家服務策略聯盟

學校



醫院



健身中心 (公共)

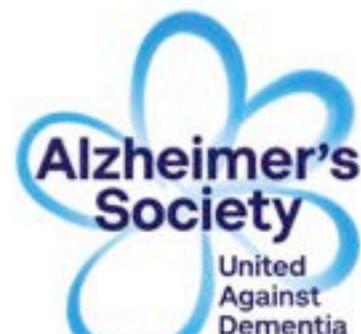
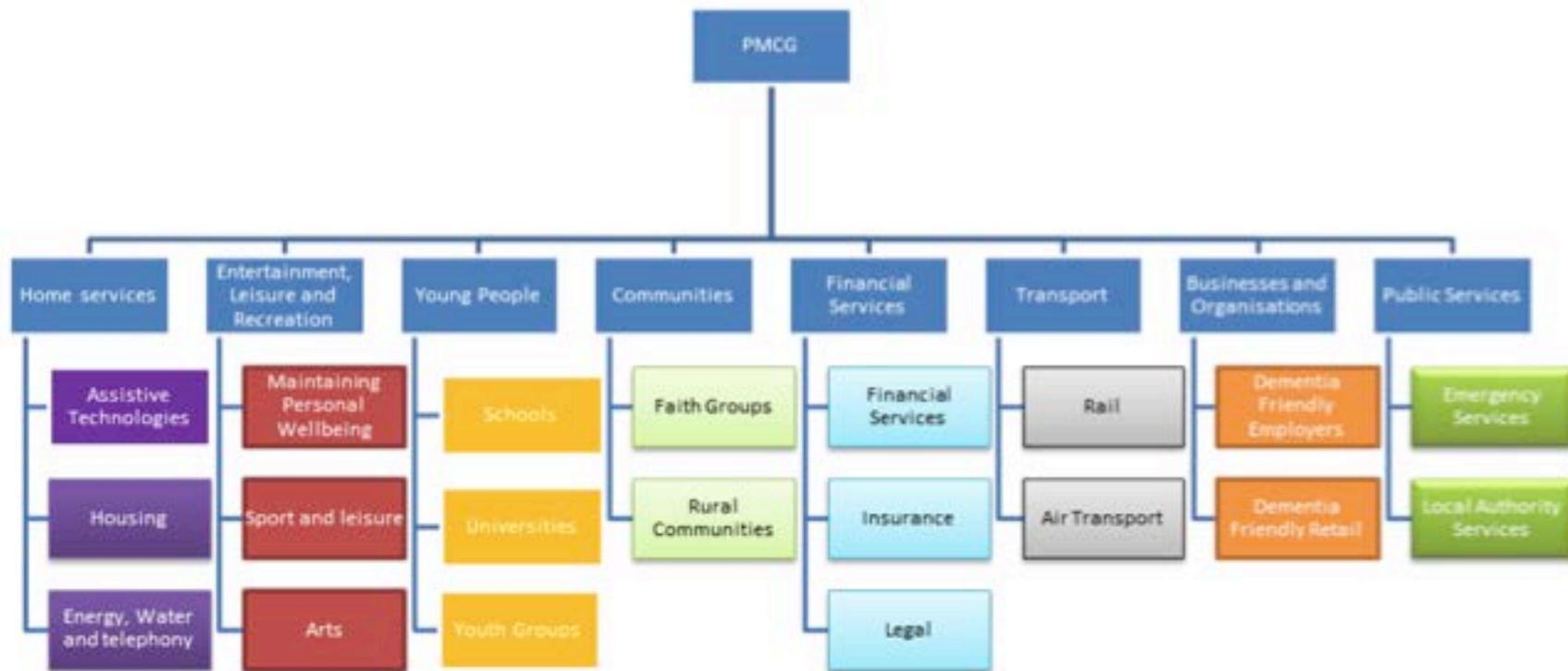
遊客諮詢中心



社團法人台灣居家服務策略聯盟

Cross-sector buy-in

e.g. via Prime Minister's Champion Group – including task & finish groups



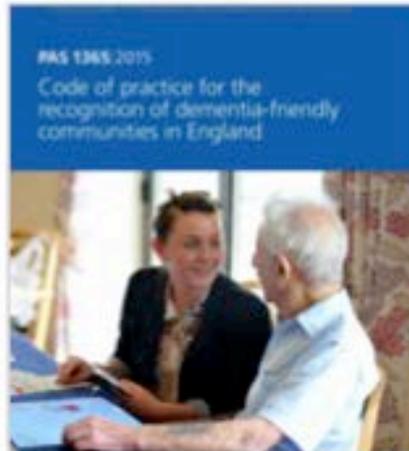
Influencing national organisations to support people affected by dementia

Producing guidance across sectors and to support local communities

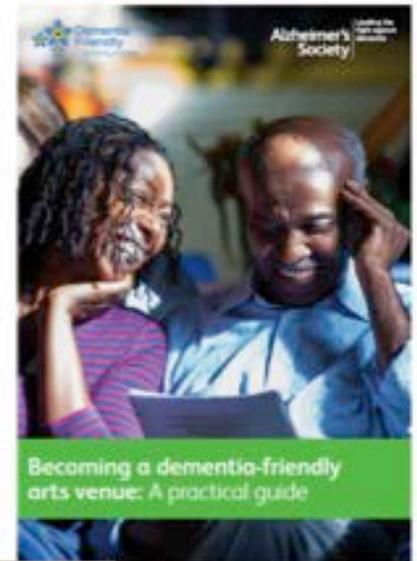


Dementia-friendly technology

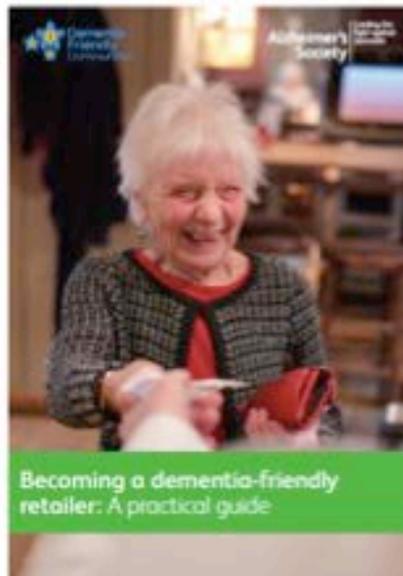
A starter kit that helps every person with dementia benefit from technology that makes their lives



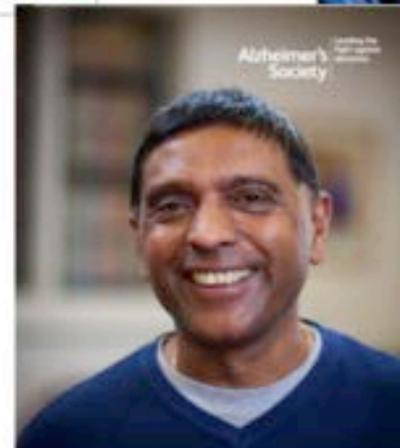
bsi.



Becoming a dementia-friendly arts venue: A practical guide

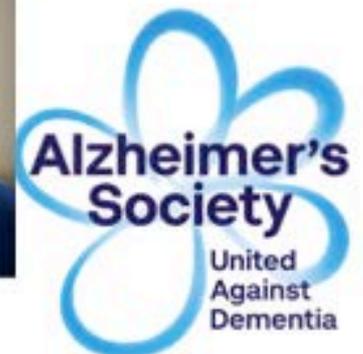


Becoming a dementia-friendly retailer: A practical guide



Creating a dementia-friendly workplace

A practical guide for employers



イタリア



XXIII GIORNATA MONDIALE ALZHEIMER



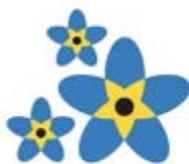
CONVEGNO APERTO
ALLA POPOLAZIONE

sabato 17 settembre 2016

AUDITORIUM EX CONVENTO
DELL'ANNUNCIATA
via Pontida, 1 Abbiategrasso

**DEMENTIA
FRIENDLY
COMMUNITY**

La prima comunità in Italia
amica delle persone con demenza.



Working to become
**Dementia
Friendly**
Abbiategrasso
2016-2017

ベルギー



**Bruges,
Belgium 1st
Dementia
Friendly City**



ニュージーランド



義大利



XXIII GIORNATA MONDIALE ALZHEIMER



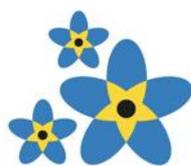
CONVEGNO APERTO
ALLA POPOLAZIONE

sabato 17 settembre 2016

AUDITORIUM EX CONVENTO
DELL'ANNUNCIATA
via Pontida, 1 Abbiategrasso

**DEMENTIA
FRIENDLY
COMMUNITY**

La prima comunità in Italia
amica delle persone con demenza.



Working to become
**Dementia
Friendly**
Abbiategrasso
2016-2017

比利時



**Bruges,
Belgium 1st
Dementia
Friendly City**



紐西蘭



Australia



Belgium



Canada



Costa Rica



England



Indonesia



India



Ireland



Japan



Nigeria



Northern Ireland



South Korea



Singapore



Taiwan



United States





誰もが普通に暮らせる
社会の設計



当事者・家族・自治
体・企業・福祉など



認知症の人と一緒に考える
各セクターのチャレンジ
商品サービスの創出



認知症の人のQOL
社会環境のフレンドリー度
認知症の人の声の反映度

基本理念

取り組みの 主体

取り組みの 内容

成果指標



社会的負荷の軽減



専門家



正しいケア
住民の啓発・活用
企業は社会貢献アプローチ



事件・事故や
"問題行動"の減少
介護者の負担軽減

失智症友善企業

VS

失智症對應企業



設計每個人都能
過一般生活的社會



當事人、家屬、地方
政府、企業、社福等



和失智症者一起思考
各部門的挑戰
商品服務的創造



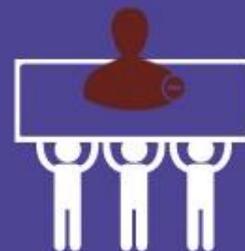
失智症者的QOL
社會環境的友善程度
反映失智症者心聲的程度

基本理念

致力主體

致力內容

成果指標



減輕社會性負擔



專家



正確的照顧
居民的啟發、運用
企業是社會貢獻管道



減少意外、事故或
「問題舉動」
減輕照顧者的負擔

認知症の人の行方不明の課題を例にすると・・・



認知症の人が安心して
移動できるための仕組みは？

高齢者や子どもも安心して
移動できる町のデザインは？

企業やセクター横断で
新しい事業を創造できないか？



事故が起こらないように
安全対策を強化するには？

事故が起こったら、
誰の責任？ 損害賠償は？

事故を起こさないよう
効率的に監視する仕組みは？

DFH 認知症フレンドリージャパン・イニシアチブ
<http://www.dementia-friendly-japan.jp/>

以失智症者行蹤不明的課題為例的話…



哪些機制能讓失智症者能夠放心搭乘交通工具？

哪些設計能讓市鎮成為老人和孩童都能安心搭乘交通工具？

能否藉跨企業或跨部門創造全新的事業？



為防範交通事故，應加強哪些安全對策？

發生交通事故時，誰應負責？
有哪些損害賠償？

為了不讓交通事故發生，有哪些具效益性的監視機制？

DFJI 日本失智症友善倡議組織

<http://www.dementia-friendly-japan.jp/>

 「こんなサービスがあったら、地域でもっと暮らしやすくなる」
認知症の人たちから、こんなサービスや改善が求められています。

(認知症の方が地域で暮らしやすくなるために「あったらいいと思う」と答えた人の割合)



スーパーや商店などで商品選びや支払いを手伝ってくれる「買い物サポーター」

66%



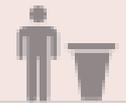
認知症の人でも安心して利用できるお店や機関の認定や紹介

65%



銀行や駅などで、人が対応してくれる窓口や、インターホンの設置

64%



時間がかかっても大丈夫なレジ「スローレーン」の設置

60%



行き先(バス停や駅など)についたら知らせしてくれるサービス

57%





「若有這樣的服務，會讓在地生活變得更容易」 失智症的訴求的服務與改善。

(為了讓失智症者更容易生活在當地，回答「若有就好了」的比例)



在超市或商店等協助選購商品或付款的
「購物守護天使」

66%



認證或介紹失智症者也能安心使用的商店
或機關

65%



在銀行或車站等，設置有人可以提供協助
的窗口或對講機

64%



設置可以慢慢結帳的收銀
「慢速通道」

60%

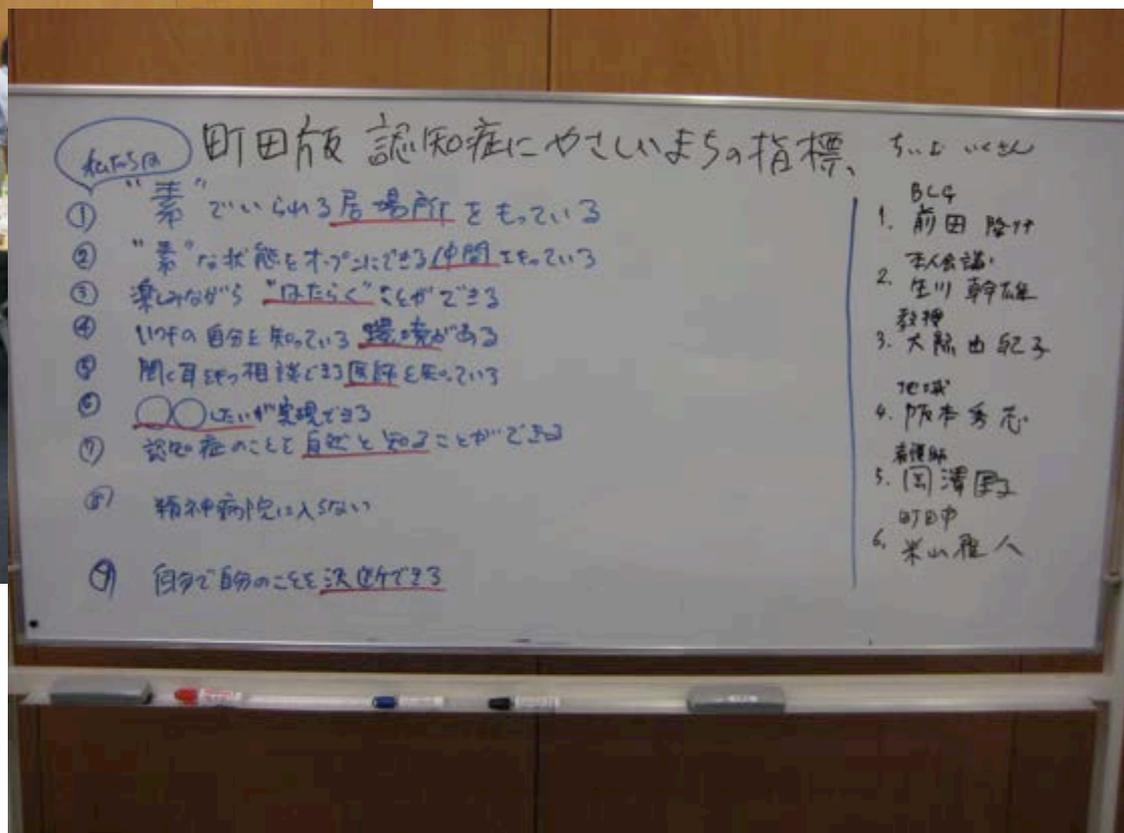


抵達目的地（巴士站或車站等）的
提醒服務

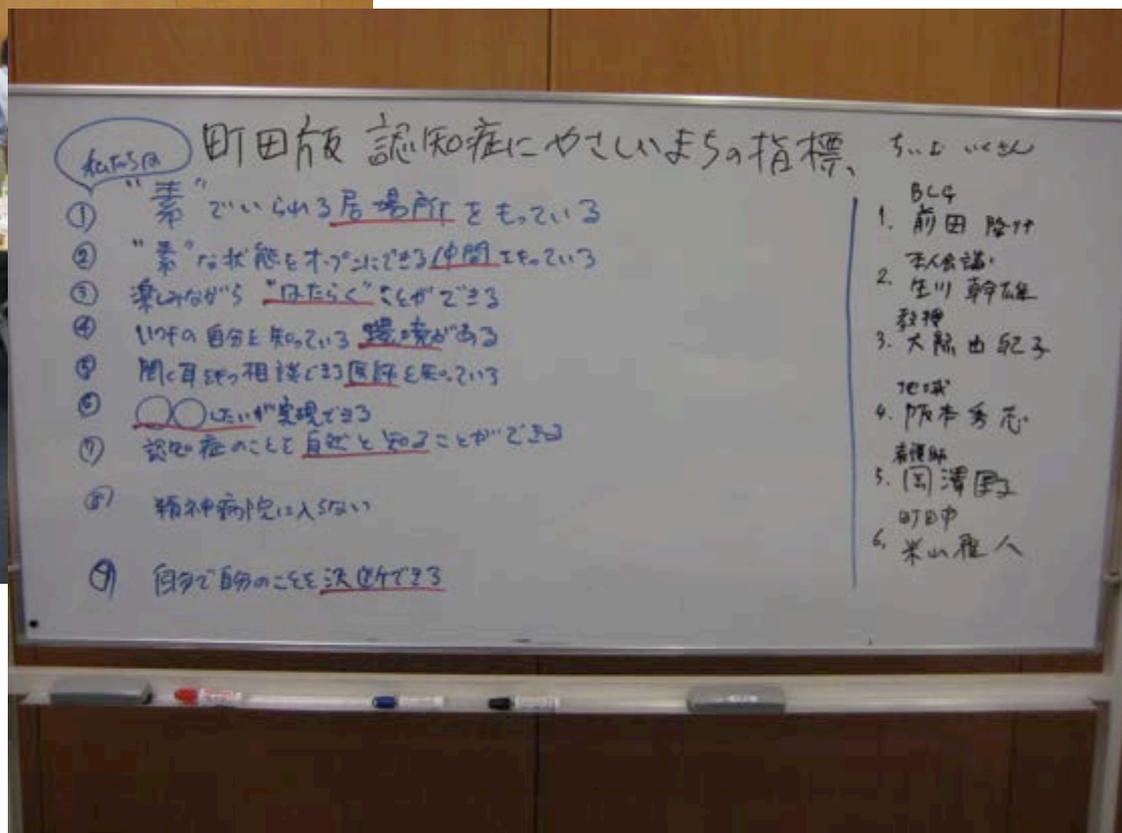
57%



町田市の取り組み



町田市對於失智友善的努力



- 1 私は、早期に診断を受け、その後の治療や暮らしについて、主体的に考えられる。
- 2 私は、必要な支援の選択肢を幅広く持ち、自分に合った支援を選べる。
- 3 私は、望まない形で、病院・介護施設などに入れられることはない。望む場所で、尊厳と敬意をもって安らかな死を迎えることができる。
- 4 私は、私の言葉に耳を傾け、ともに考えてくれる医師がいる。
- 5 私は、家族に自分の気持ちを伝えることができ、家族に受け入れられている。
- 6 私の介護者は、その役割が尊重され、介護者のための適切な支援を受けている
- 7 私は、素でいられる居場所と仲間を持っており、一緒の時間を楽しんだり、自分が困っていることを話せる
- 8 私は、趣味や長年の習慣を続けている

Dementia Friendly Community Outcome Index in Machida City (Tokyo)

16 “ I ” Statements

1	我要及早做診斷，同時主導自己之後的治療及生活。	I received an early diagnosis and I have a reasonable degree of control over the treatment I receive and my life.
2	對於必要的支援，我有廣泛的選擇性，同時能夠選擇符合自己需求的支援。	I have a wide range of options for essential and/or necessary support that suit my needs.
3	我不願被迫送入醫院或長照機構等。我希望能夠在自己期待的環境裡，有尊嚴、受尊重的情況下，平穩的迎接死亡。	I am not forced to moved to a hospital or a nursing-care facility. I know I have a choice of where and how I spend my last years and will pass peacefully away, being treated with dignity and respect.
4	有醫師願意傾聽我的心聲，陪我一起思考。	I have a general practitioner who listens attentively to me and thinks together about my concerns.
5	我能將自己的心情告訴家人，讓他們接受我的想法。	I can express my true feelings to my family, and they understand and support me.
6	照顧我的人能獲得應有的尊重，也能獲得適當的照顧支援。	My caretaker' s role is respected and supported. Caretakers in my area receive proper aid from their local community that enhance the role of carers.
7	有地方能讓我做自己，也能和朋友一起談天、訴說憂愁。	I have friends with whom I can be myself, and I can enjoy my time with them and talk about my concerns openly.
8	我能保有自己的嗜好和多年來的習慣。	I continue to engage in my hobbies and activities I've been involved in for years.

- 9 私は、しごとや地域の活動を通じて、やりたいことにチャレンジし、地域や社会に貢献している
- 10 私は、認知症について、地域の中で自然に学ぶ機会を持っている
- 11 私は、経済的な支援に関する情報を持っており、経済面で生活の見通しが立っている
- 12 私は、地域や自治体に対して、自分の体験を語ったり、地域への提言をする機会がある
- 13 私は、認知症であることを理由に差別や特別扱いをされない
- 14 私は、行きたい場所に行くことができ、気兼ねなく、買い物や食事を楽しむことができる
- 15 私は、支援が必要な時に、地域の人からさりげなく助けてもらうことができる
- 16 私たちも、認知症の人にやさしいまちづくりの一員です。

Dementia Friendly Community Outcome Index in Machida City (Tokyo)

16 “ I ” Statements

9	我要透過工作或在地活動，挑戰自己想做的事情，對在地及社會有所貢獻。	I have been committed to the development of my community by being proactively engaged in my favorite work and community services.
10	我有機會可以在日常生活的環境裡，學習有關失智症的知識。	I have opportunities to spontaneously learn about dementia and the life of people living with dementia.
11	我了解政府對於生活救濟的相關援助，知道自己經濟面的生活前景。	I am well informed about financial aid for people living with dementia and I understand that I'm financially covered.
12	面對在地社會或地方政府，我有機會分享自己的體驗，提出自己的想法。	I have opportunities to share my experience on living with dementia and to make policy recommendations regarding living with dementia to my community and/or local government.
13	我不會因為失智症而遭差別待遇或得到特殊禮遇。	I am not discriminated against or treated differently even though I am living with dementia.
14	我可以到自己想去的地方，放心購物、享受美食。	I can go anywhere I wish and enjoy shopping and dining out without having to worry.
15	當我需要協助時，周遭居民自然而然會提供協助。	I can casually ask my neighbors for help when needed.
16	我們也是打造失智友善社區的一員。	I can say without hesitation "We are also members of the community that plan and make itself dementia-friendly.

スターバックスでのイベント開催



在星巴克舉辦的活動



各ステークホルダーの役割

公共セクター：リーダーシップ

医療福祉アプローチからの総合的なアプローチへ
個別支援からコミュニティーへの投資

ビジネスセクター：

CSR的な関わりから本業に生かすへ
当事者が参加した商品サービスの開発・新規事業開発
業界ごとの取り組みのガイドライン

非営利セクター：

認知症の人の経験の整理・見える化
他のセクターと対等に協働可能な組織・ネットワークへ

アカデミア： エビデンスの集積と取組の評価方法の開発・標準化

各利害關係人所扮演的角色

公部門：領導角色

從醫療社福的管道，邁向綜合性的管道
從個別支援，邁向社區

私部門：

從CSR(企業社會責任)視角，邁向善用本業優勢的視角
邁向有當事人參與的商品服務開發，及新型態的業務開發
整體產業致力的綱領

非營利部門：

整理失智者的經驗，加以視覺化
邁向能以對等立場與其他部門協作的組織、網絡

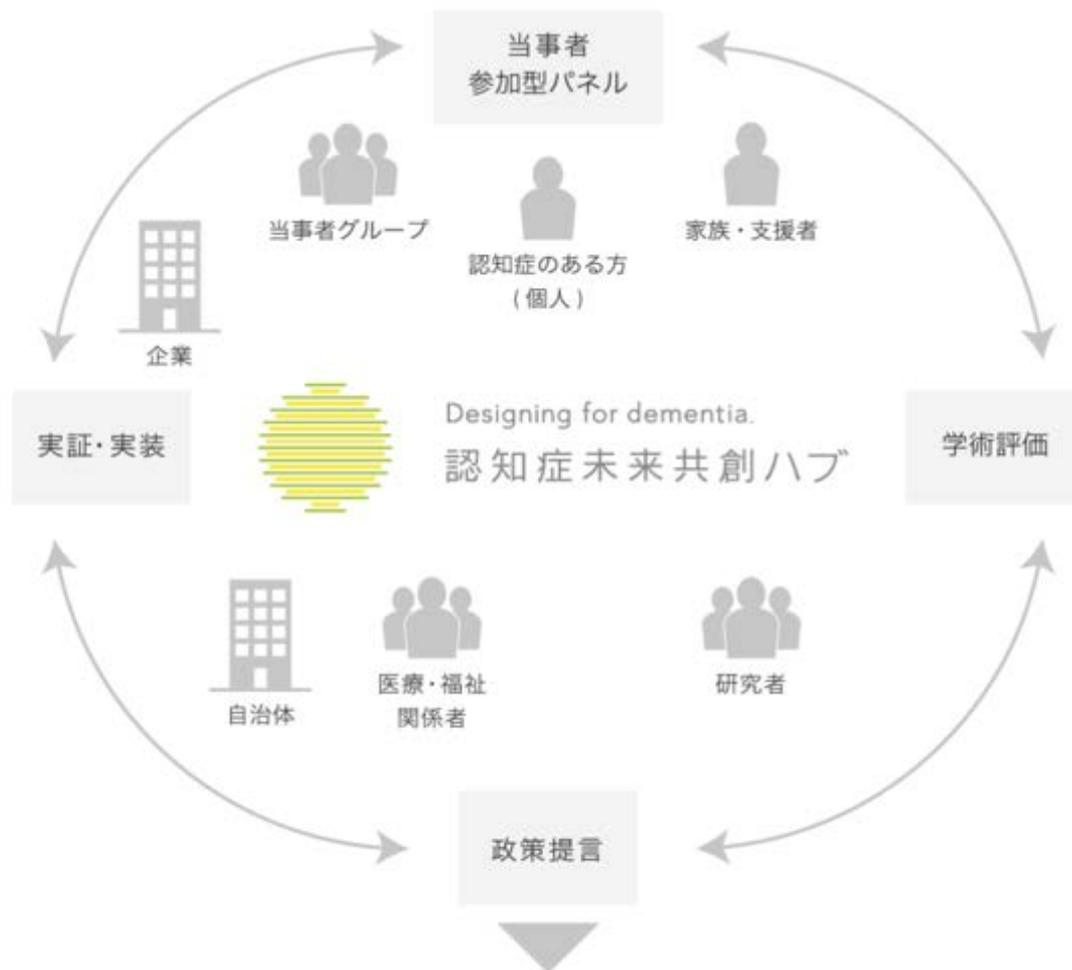
學術單位：

累積事證、開發對策的評估辦法後，加以標準化

慶應義塾大学・認知症未来共創ハブ

<https://designing-for-dementia.jp/>

パートナー自治体も募集中



認知症とともによりよく生きる未来

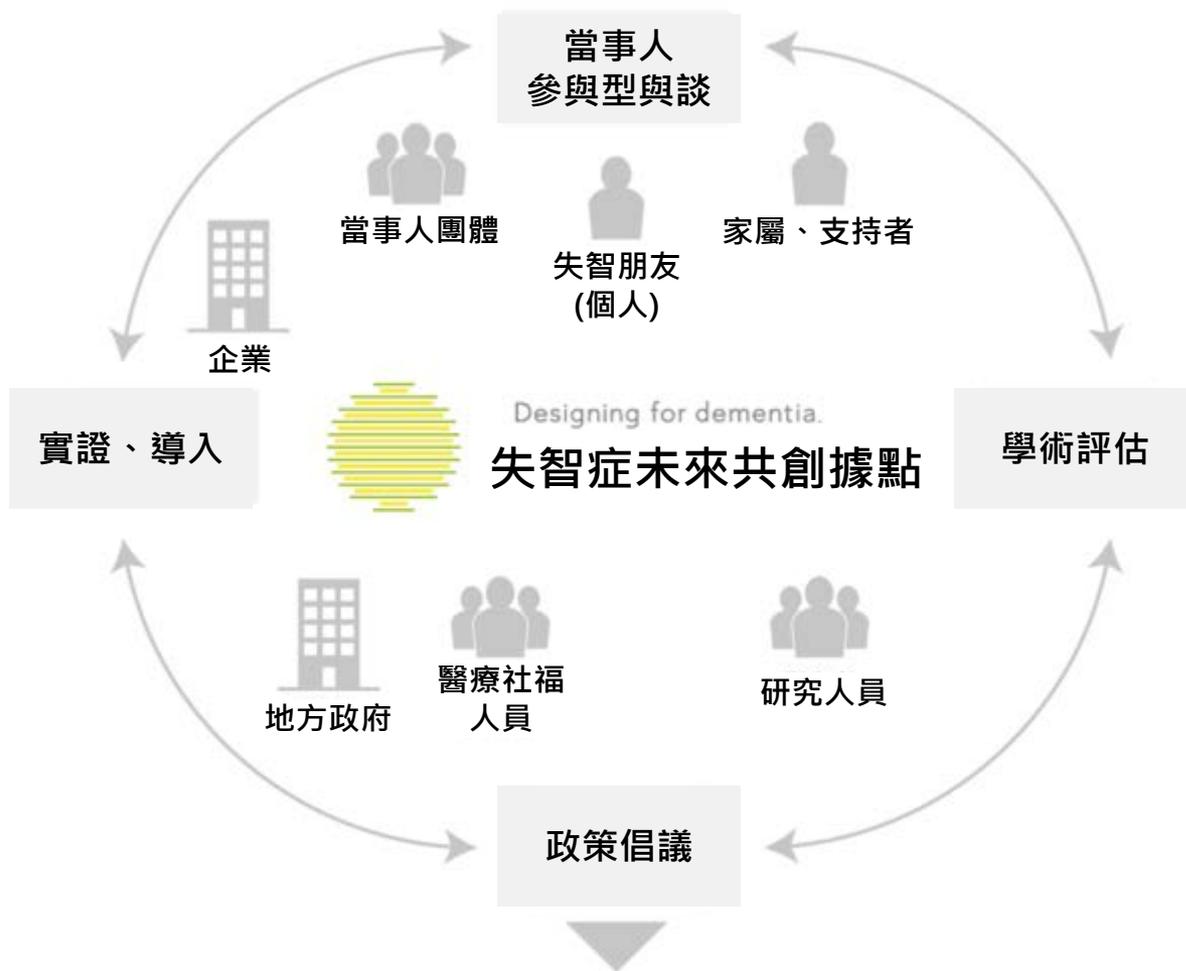


社団法人台湾居家服務策略聯盟

慶應義塾大學 · 失智症未來共創據點

<https://designing-for-dementia.jp/>

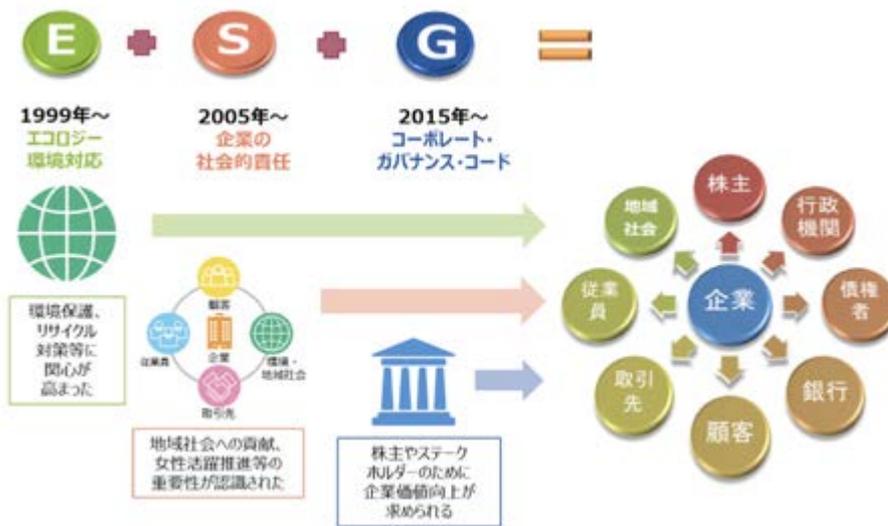
同時招募地方政府夥伴



和失智症一起共創更美好的未來

実現したい未来

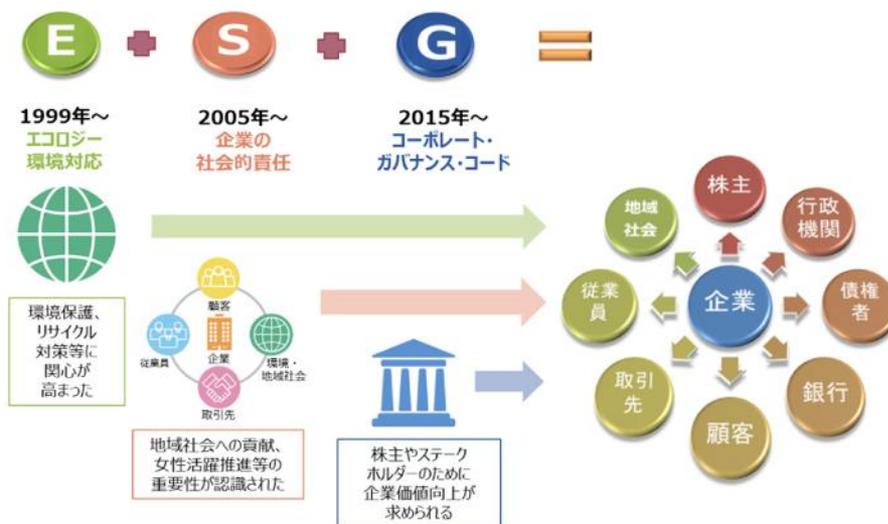
認知症の課題解決を入り口としつつ、
超高齢社会の新しいデザインへ投資がまわっていく



ESG投資
Age Friendly 投資
Dementia Friendly 投資

期盼實現的未來

一步一步邁向解決失智症課題的入口，
同時慢慢趨於投資超高齡社會的全新設計



ESG投資(環境、社會、公司治理)
Age Friendly 投資
Dementia Friendly 投資

参考

■英国アルツハイマー協会

https://www.alzheimers.org.uk/info/20079/dementia_friendly_communities

■認知症の人にやさしいまちづくりガイド

（平成26年度厚生労働省 老人保健健康増進事業

「認知症の人にやさしいまちづくりの推進に関する調査研究事業」）

<http://www.glocom.ac.jp/news/973> （ダウンロード可）

■Web医療と介護「認知症の課題を地域で考える」

<https://info.shaho.co.jp/iryuu/column/201704/1010/>

■老年精神医学雑誌（第28巻第5号（2017.5））

「特集 Dementia Friendly Communityとはなにか」

■徳田雄人『認知症フレンドリー社会』岩波新書, 2018

參考資料

- 英國阿茲海默症協會

https://www.alzheimers.org.uk/info/20079/dementia_friendly_communities

- 營造失智友善社會指引

(2014年厚生勞動省 老人保健健康增進事業
「推動營造失智友善社會相關研究調查計畫」)

<http://www.glocom.ac.jp/news/973> (可下載)

- Web醫療與照護「以在地立場思考失智症課題」

<https://info.shaho.co.jp/iryuu/column/201704/1010/>

- 老年精神醫學雜誌 (第28卷第5期 (2017.5))

「特集何謂 Dementia Friendly Community」

- 德田雄人『失智友善社會』岩波新書, 2018